

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ: 次回配信日は12月18日(木)となります

発行: 一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「牛乳は2週連続で99%台、発酵乳はドリンクタイプが前年割れに転じる」

「牛乳類の販売動向」

- 12/1週の牛乳類4品目トータルの販売個数は、前年同週比が98.0%と8週連続で前年水準を下回り、前週(11/24週)との比較では減少率が0.1%拡大した。牛乳類の内訳を見ると、牛乳(前年同週比99.1%)は8週連続で前年水準を下回ったものの2週連続で99%台を維持した。8月の価格改定以降、前年同週比は上下動が続いているが、2週連続で99%以上となるのは9/1週以来。成分調整牛乳(同95.6%)は48週連続、加工乳(97.3%)は40週連続で前年水準を下回ったものの、いずれも前年同週比の減少幅は縮小した。一方、乳飲料(93.8%)は8週連続で前年水準を下回り、前年同週比の減少幅は拡大した。
- 牛乳類の販売個数を地域別に見ると、信越地方が2週連続で前年水準を上回り前年同週比の上昇幅も拡大した。他の地域はいずれも前年水準を下回ったものの、北海道、東北、北陸、東海、近畿の5地域は前年同週比の減少幅が縮小した。
- 販売単価は、牛乳が7/21週比で+9.0円、牛乳類トータルが+8.8円となり、価格改定直後の8月中旬以降で最も低い水準となった。  
販売形態別に牛乳類の単価を見ると、スーパーマーケットは8/11週をピークに緩やかな下落傾向が見られ、12/1週は8月以降で最も低い水準となった。  
ドラッグストアは、8月上旬の値上げ幅は小さかったものの、その後も単価の上昇傾向が継続。10月下旬以降は、週によって上下動が見られるものの平均すると、ほぼ横ばいで推移している。

「発酵乳の販売動向」

- 発酵乳の販売個数は、大容量タイプが2週連続で前年水準を上回り、前週から上昇幅が拡大した。一方、ドリンクタイプは4週ぶりに前年水準を下回り、個食タイプは37週連続で前年水準を下回った。3品目の合計販売個数および販売容量は、いずれも14週連続で前年同週水準を下回った。

「家庭用バターの販売動向」

- 家庭用バターの販売個数は、3週連続で前年水準を下回った。販売単価は高止まりが続いているものの、12月の最需要期を控えて、今後の需要動向を注視する必要がある。

「参考」業界一体的な需要拡大活動 JミルクHPリンク先↓↓

「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4ogb40000009qbz.htm>

「牛乳類の販売速報」

(1)直近動向(表①参照)

・直近(12/1週)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:99.1%、成分調整牛乳:95.6%、加工乳:97.3%、乳飲料:93.8%。  
牛乳類トータルでは同98.0%  
参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳類トータルの販売個数は87.6%。

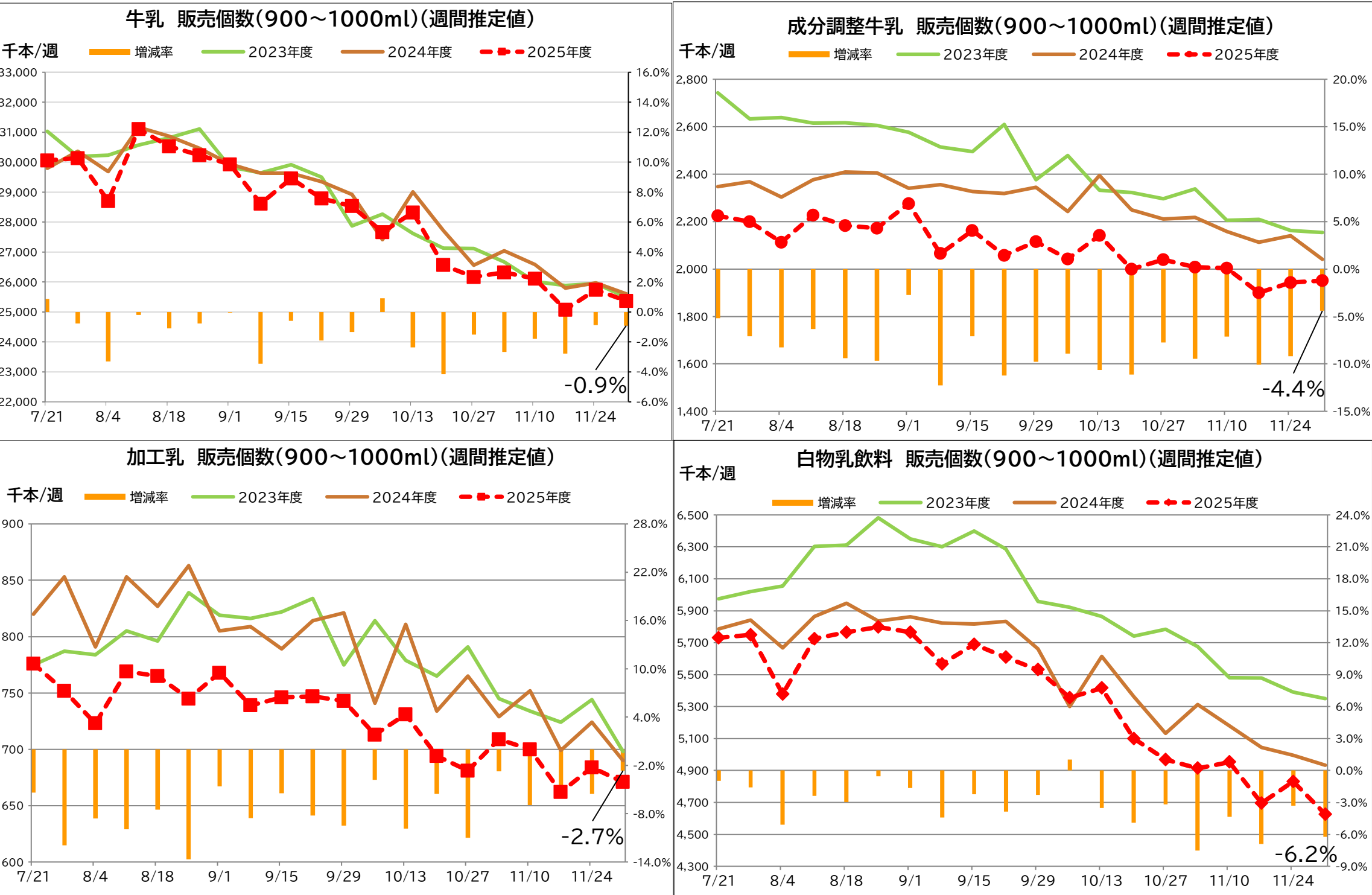
※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。  
※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

「表① 直近の牛乳類の販売動向」 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-	11.24-	12.01-	25.12.1-22.10.24 価格差	25.12.1-23.3.20 価格差	25.12.1-23.7.24 価格差	25.12.1-25.7.21 価格差
トータル	販売個数	36,612	34,358	33,854	33,947	33,767	32,336	33,196	32,620	42.1	27.2	24.8	8.8
	販売個数前年比	96.8	95.3	97.6	96.2	97.4	96.1	98.1	98.0				
	販売単価	226.0	225.8	225.7	225.9	225.4	226.1	225.7	225.3				
	牛乳	販売個数	28,323	26,565	26,165	26,316	26,109	25,079	25,737	44.0	27.7	26.5	9.0
		販売個数前年比	97.6	95.8	98.5	97.3	98.2	97.2	99.1				
		販売単価	235.2	235.1	235.0	235.1	234.6	235.3	234.9				
	成分調整牛乳	販売個数	2,142	1,999	2,040	2,008	2,004	1,900	1,943	41.2	26.4	21.5	8.3
		販売個数前年比	89.4	88.9	92.3	90.5	92.9	89.9	90.8				
		販売単価	216.8	216.8	215.1	216.7	216.0	217.6	216.4				
	加工乳	販売個数	731	694	681	709	700	662	684	34.7	24.8	14.8	4.8
		販売個数前年比	90.1	94.5	89.0	97.3	93.1	94.6	94.5				
		販売単価	232.5	231.0	229.7	227.9	227.6	228.8	227.8				
	乳飲料	販売個数	5,416	5,100	4,968	4,914	4,953	4,695	4,831	30.7	20.9	16.2	7.2
		販売個数前年比	96.5	95.1	96.8	92.5	95.6	93.1	96.7				
		販売単価	180.7	180.5	180.2	180.2	180.0	179.9	180.4				

【グラフ 各品目直近の販売個数推移】



【発酵乳の販売速報】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(12/1週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%以上、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同100%以上(3品目合計販売個数は前年同期比90%以上、合計販売容量は同90%以上)。

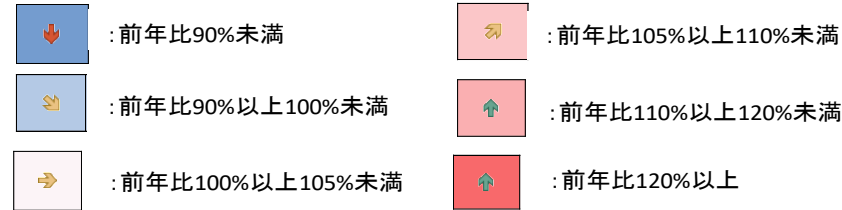
(2)前週(11/24週)との実販売個素での比較では、3品目いずれも減少した。

※出典 (株)インテージSRI+週データ。販売個数については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」

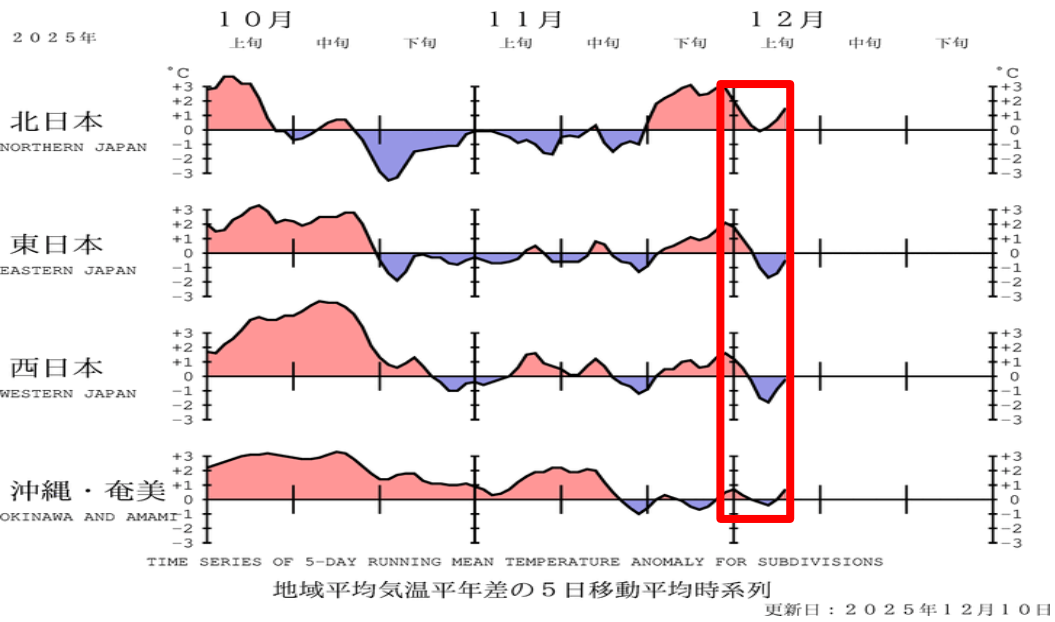
【表②発酵乳の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	10.13-	10.20-	10.27-	11.3-	11.10-	11.17-	11.24-	12.1-
ドリンクタイプ	↓	↘	⇒	↘	⇒	⇒	⇒	↘
個食タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘
大容量タイプ	↘	↘	↘	↘	↘	↘	⇒	⇒

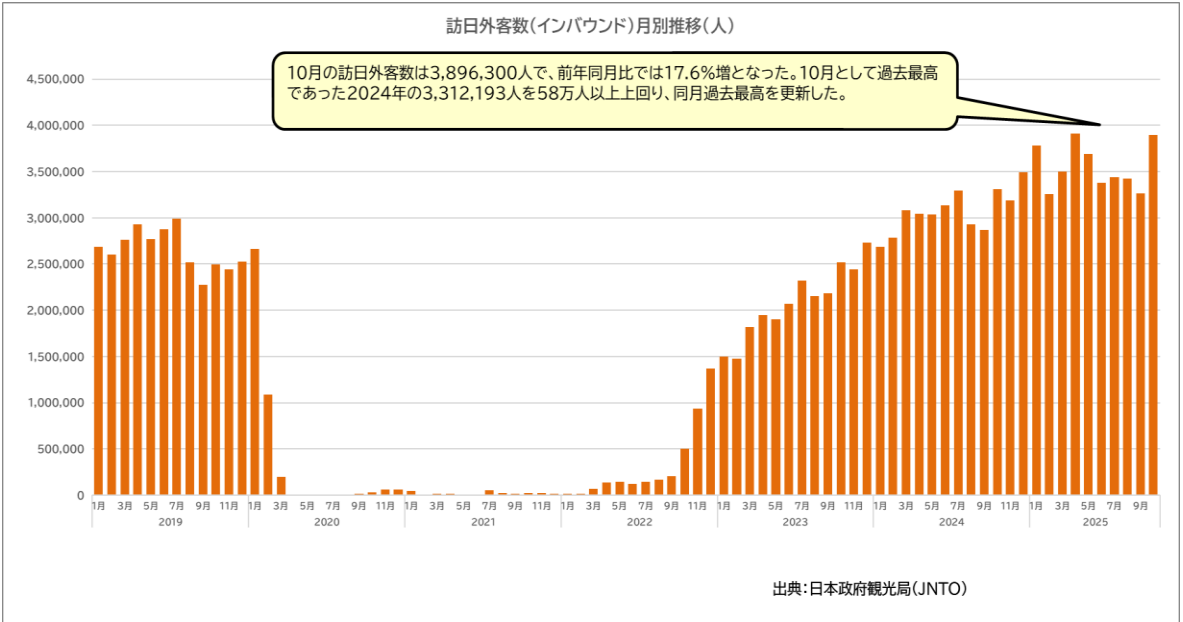


※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

12/1週の気温経過 出典:気象庁



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2025年度国産牛乳乳製品の需要拡大等事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」